

さつま

議会だより

令和元年11月7日発行

No.59

《町長へ私からの質問! ～さつま町女性議会～(10月6日撮影)》

補正予算の概要・・・・・・・・・・ 2P
条例の制定、廃止、一部改正・・・・ 3P
常任委員会審査・・・・・・・・・・ 4～5P
一般質問 (7人) ・・・・・・・・・・ 6～12P
女性議会、人権擁護委員、議長の動静・・・ 13P
議会改革のためのアンケート・・・・ 14～15P
議会活動、編集後記・・・・・・・・・・ 16P

令和元年度各会計 9 月補正予算額

定例会のあらまし

会 計 名	補正額	補正後の予算総額
一 般 会 計	4億1,988万円	128億3,839万円
特別会計 介護保険事業	1億139万円	35億5,919万円
上水道事業会計	3,310万円	6億1,815万円

※金額は千円単位を四捨五入

第3回（9月）定例会
9月6日から9月27日
までの22日間の会期

今回の定例会では、条例廃止1件、条例制定2件、条例の一部改正3件並びに各会計の補正予算などを慎重に審議し、提案されたすべての議案を可決しました。

補正予算の概要

消防施設費

186万円

地域の暮らしを守る消防団の設備充実を図るため、全分団へ備品購入するものです。

チェーンソー 24台
トランシーバー 40台



各分団で使用している備品

保育所運営費

9,744万円

10月1日から幼児教育・保育の無償化に伴い、単価改定分や各種加算分等を扶助費として追加するものです。



ますます充実する幼児教育・保育

観音滝公園管理費

471万円

観音滝公園内にある建物施設の登記のための測量業務や敷地の分筆測量に要する経費です。



測量業務が進められる観音滝公園

災害復旧事業費

7,688万円

梅雨前線豪雨による農地や農業用施設、公共土木施設等災害復旧に要する経費です。

農地20件、施設15件、林道、河川3件、道路2件など



災害の様子（水田）

保健体育施設費

740万円

鶴田体育館の雨漏りによる、屋根と壁面の防水工事に要する経費です。



築39年の鶴田体育館

小学校管理費

1,270万円

佐志小学校のプール全面の防水工事と低学年も利用できるように、一部（2コース分）の水深を30cmかさ上げするものです。



改修が行われる佐志小学校プール

条例

我が町の法規を探る

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

地方自治体における非常勤職員が増加傾向にありながら、勤務条件などが全国的に統一されていないため会計年度任用職員の制度が創設されます。会計年度任用職員として採用された職員の給与、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当などを規定するものです。

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係条例の整備に関する条例の制定

成年被後見人及び被保佐人の人権が尊重され、成年被後見人であることを理由に不当に差別されないよう、権利の制限に係る措置の適正化等を図るために制定されるものです。

《成年被後見人、被保佐人とは》

精神上的の障害等（認知症、知的障害）により判断能力を欠くとして、家庭裁判所から後見開始、保佐開始の審判を受けた人。

さつま町立幼稚園保育料徴収条例の廃止

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が実施されることから廃止するものです。

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

旧氏を使用し活躍する女性が増加している中、女性活躍推進の観点から住民基本台帳法施行令等が改正され、氏に変更があった者が住民票等に旧氏の併記をもとめることが可能になることから、印鑑登録原票等に申請があった旧氏を記載できるよう改正するものです。

手数料徴収条例の一部改正

政令の一部改正に伴うもので、改正の主な内容は、危険物貯蔵タンク施設の設置許可申請手数料を改正するものです。

税条例等の一部改正

地方税法等の一部改正に伴うものです。改正の主な内容は、個人住民税の非課税範囲の変更や町民税申告での記載事項の一部が簡素化されたこと、軽自動車税の環境性能割の非課税や賦課徴収の特例、税率の特例などが追加されたことなどです。

【専決処分】
一般会計補正予算（第3号）

林道施設災害復旧費に要する経費の補正に緊急を要し、令和元年7月24日付けで専決処分されたものです。歳入歳出それぞれ1960万円追加し、補正後の総額は、124億1851万円となります。



林道北薩2号線の災害現場を調査する文教経済常任委員

《専決処分とは》

緊急を要する場合などに、法に基づき議会の議決を経ずに首長自らが決めることです。
なお、専決処分した場合は、次の本会議で報告し、議会の承認を求めなければなりません。

【発委】
新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について

現在の過疎対策法が令和3年3月末で失効することから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化されるよう、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣及び国土交通大臣に意見書を提出しました。

常任委員会審査

委員会審査の中で出された質疑、意見などの主な事項を掲載しています。

委員会付託された議案6件は原案可決！

- ・条例の制定(1件)
- ・条例の一部改正(3件)
- ・令和元年度一般会計補正予算(第4号)関係分
- ・令和元年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)



会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

採用方法、任用期間、給与上の位置づけ、社会保険制度は。

【上久保】

答 採用方法はこれまでどおり面接による選考で任用期間は原則1会計年度内であるが再度任用も考えられる。給与はその職務に応じて位置づけし、社会保険制度は加入条件を満たすことで全国健康保険協会への加入となる。

《会計年度任用職員制度の概要》については、8ページをご覧ください。



町民係窓口での印鑑登録申請

答 氏に変更があった場合、本人の希望で住民票等に旧氏が併記されるが、登録できる印鑑は1人1個であることから、新・旧氏のどちらかの登録となる。

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

新・旧氏の両方を印鑑登録できるのか。

【柏木】

手数料徴収条例の一部改正

消費税増税に伴う危険物貯蔵タンク施設の設置許可申請手数料が変更になる町内施設は。

【新改(幸)】

答 一万キロリットル以上の大規模な貯蔵タンク施設に係る変更のため、該当する施設はない。

税条例等の一部改正

軽自動車税の環境性能割の賦課徴収の特例で、燃費性能を偽ったことで納付額が不足となった場合、購入者が負担するのか。

【新改(幸)】

答 自動車メーカーによる改ざんを想定しており、国へ認定申請したメーカー等が不足分に10%を加算して支払う義務が生じ、購入者には影響はない。

一般会計補正予算(第4号)関係分

集会施設の改修で、バリアフリー化は。

【上久保】

答 高齢者や体の不自由な方等が安心して利用できる整備は欠かせない事項であり、さまざまなニーズを考慮し検討していきたい。

観音滝公園内の分筆の内容や、今後、町で管理する箇所はどこか。

答 滝の宿、交流センター、駐車場等を区分整理し分筆を行い、園内の水道管が埋設されている公衆用道路は分筆し、町で管理していきたい。

幼児教育・保育の無償化に伴い、おやつ代などの副食費の負担が発生することになるが、その対策は。

【川口】

答 対象者の把握や負担軽減等を検討し、今後、対策を講じていきたい。



負担軽減等の対策が期待される



段差解消の改修が行われる玄関(湯田区公民館)

常任委員会審査

委員会審査の中で出された質疑、意見などの主な事項を掲載しています。

委員会付託された議案3件は原案可決！

- ・条例の廃止
- ・令和元年度一般会計補正予算(第4号)関係分
- ・令和元年度上水道事業会計補正予算(第1号)



在園児11名の鶴田幼稚園

**町立幼稚園保育料
徴収条例の廃止**

町の幼稚園保育料の
滞納状況は。

【宮之脇】

答 全園児について納
付されており滞納はな
い。

**一般会計補正予算
(第4号) 関係分**

かごしまUIJター
ン移住・就業支援事
業は、県全体での取
り組みであるが、各
自治体による協議会
等の設置は。

【宮之脇】

答 現在のところ協議
会を設置するという計
画はない。

◆要請◆

関心を持ってもら
えるよう県との協議
や先進地研修など実
施し、各自治体の特
色を活かして取り組
むよう要請する。



店舗整備で売上げ効果が期待される

小売業等店舗整備支
援事業による、費用
対効果は。

【森山】

答 各個店の売上げ額
等の推移は把握してい
ない。人口減少による
衣食住などの消費需要
も減ることから厳しく
なってきたと予想
される。

宮之城トレーニング
センターのトイレ洋
式化は、現在のスベ
ースのままか。

【岸良】

答 現在の和式スペー
スでの修繕となる。

◆要請◆

誰もが使いやすい
配置を考慮したトイ
レ改修をされるよう
要請する。

経年劣化で損傷の激
しい町営住宅は、解
体も含めた整備計画
となっているか。

【宮之脇】

答 長寿命化計画に基
づき、廃止するものと
残していくものと分け
ている。



洋式トイレに改修される和式トイレ

一般質問

一般質問関係の記事は、各議員から提出された原稿を基に、質問議員の責任において掲載しています。



上久保 澄雄 議員

学校再編

教育長／学力・部活ともに充実

学校再編による効果は

問

第一次再編による効果、課題をどのように分析しているか。また中学校再編当初通学手段が一部利用できない事態への対応状況と各種行事・イベントを中学校以外の会場を利用してしているが問題は無い。

答

再編後の学校活動により、生徒の学力面向上や教職員の自覚等が増してきている。通学手段の問題は、通学バスの大型化等に対応する。学校以外の会場使用については、生徒数増加によるもので、今年度の状況を踏まえ改善に向け検討する。

二次再編の取り組みは

教育長／再編準備委員会で検討

問

流水小と鶴田小の再編に向けた検討がなされているが、関係者の意見をどう把握し、対応していく考えか。最も重要である通学路については、常に安心安全という観点に立ち、所要の対策を早急にとる必要があると考えるが見解は。

答

学校長・PTA関係者・地域代表の9名で構成する再編準備委員会において、基本的な事項の確認を行った結果、新たな校名の決定を最優先し公募によるとした。通学路は、国道を除き狭い場所については歩道の確保や防護柵により安全対策に努める。

法定外公共物

里道、水路は町で管理を

町長／具体的なケースで対応

問

法定外公共物（里道・水路）は国から町への譲与により、町の管理財産であるが、実際は関係住民が維持管理しているのが実態である。寄り洲の除去や生活道路として利用されている里道、水路は町で管理する考えはないか。

答

水路の寄り洲は災害の原因にもなるため、町で出来るだけ除去に努める。危険性のある水路も対応に努めたい。里道については、現場の状況を確認したうえで個々に対応していきたい。

高齢者支援

運転免許返納者への支援策は

町長／機会を見て進めていきたい

問

高齢者の運転免許返納に対し、他自治体では商店街の協力を得た取り組みなど各種メリット制度を導入している。返納後の行動が不自由になることから、自主返納者に対し町としての施策を推進すべきではないか。

答

本町の免許証返納者はこの2、3年で急増し、平成30年には139件となっている。昨年度より自宅から目的の地までタクシー利用ができるよう制度を見直した。自治体によっては民間の協力による各種の制度導入があり、今後機会を見て進めていきたい。



流水小学校



鶴田小学校



田野 光彦 議員

学校教育

知育に対する取り組みは

教育長／学力を高めるよう指導する



各学校の学力向上が期待される

問 教室の空調設備等も進み、学習環境は良くなっていると思われるが、新学習指導要領にある確かな学力、肝心の知識・能力を高める知育に対するこれまでの取り組みと今後どのように推進していくのか。

答 各学校では、学力向上に向けて様々な教育活動に取り組んでいる。鹿児島学習定着度調査では平均を上回る良い結果であったが、中学校の「全国学力・学習状況調査」では全国平均を下回った。重要な課題であり、児童・生徒の学力を高めるよう各学校を指導していく。

問 教室の空調設備等も進み、学習環境は良くなっていると思われるが、新学習指導要領にある確かな学力、肝心の知識・能力を高める知育に対するこれまでの取り組みと今後どのように推進していくのか。

答 各学校では、学力向上に向けて様々な教育活動に取り組んでいる。鹿児島学習定着度調査では平均を上回る良い結果であったが、中学校の「全国学力・学習状況調査」では全国平均を下回った。重要な課題であり、児童・生徒の学力を高めるよう各学校を指導していく。

高校の維持存続と進路指導は

町長／魅力発信と中・高連携に努める
教育長

問 薩摩中央高等学校の定員充足率はかなり低い状況である。町内唯一の高校を維持継続させるために定員充足率を上げていく必要があると思うが、どのように考えているのか。また、中学校の進路指導や対策は十分であるのか。

答 生徒数の増加には、ここで学びたい、学ばせたいという生徒と保護者の思いがなければならぬ。高校の魅力向上と魅力発信に努めたい。進路指導では体験入学や体験学習が行われているが、高校、中学校、教育委員会の一層の連携を図っていきたい。

鳥獣被害

被害の実態と対策は

町長／更なる被害減少に努める

問 各地域で有害鳥獣被害を耳にするが、ここ数年の被害実態はどのようになっているのか。また、どのような対策を講じていくのか。

答 平成29年度の被害面積は約35ヘクタール、被害金額は約4510万円。平成30年度は約21ヘクタール、被害金額は約2440万円と大幅に減少している。本町では集落ぐみで、鳥獣を寄せ付けない対策、侵入を防止する対策に取り組んでおり、今後も更なる被害減少に努めていく。

鳥獣捕獲隊員の確保は

町長／非常勤公務員として27名に委嘱

問 高齢化により猟友会に所属する人数は少なくなってきたと聞く。今後の対策をどのように考えているか。また、本町で専門の有害鳥獣捕獲隊員を直接雇用できないか。

答 平成30年度の狩猟登録者は167名で、平成26年度と比較すると26名減少している。今後も助成事業を継続しながら、狩猟者の確保に努めていく。鳥獣被害対策実施隊員については、現在27名が町の非常勤公務員として委嘱され、活動している。

(単位：頭)



有害鳥獣の捕獲実績

包括的民間業務委託は

町長／3月定例会までに提案



岸良 光廣 議員



問 来年4月からスタートする会計年度任用職員制度の非常勤職のほか、包括的民間業務委託を行う場合、職種や人員も含めて来年度3月定例会までに検討を行い提案をしたい。

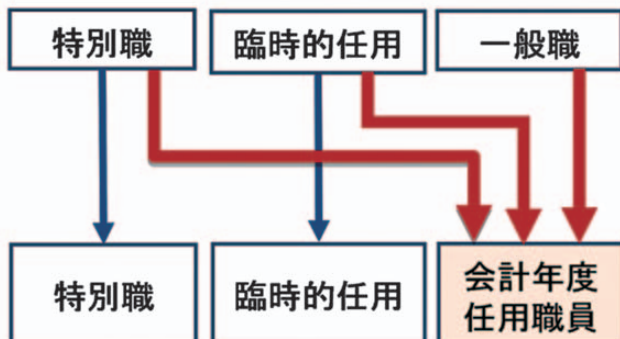
答 令和2年4月から会計年度任用職員制度がスタートするが、これは非常勤職員への期末手当や休日等設ける制度である。今後会計年度任用職員と包括的民間業務委託を行う場合どのような職種を民間業務委託する考えか。

会計年度任用職員制度の概要

地方公務員法等の改正により

- ①非常勤職員の任用が厳格化されます
- ②採用方法や任期等が明確化されます
- ③期末手当等の支給が可能になります

非常勤職員の種類と移行



【新設】

専門的な知識・経験のある人に限定して厳格化

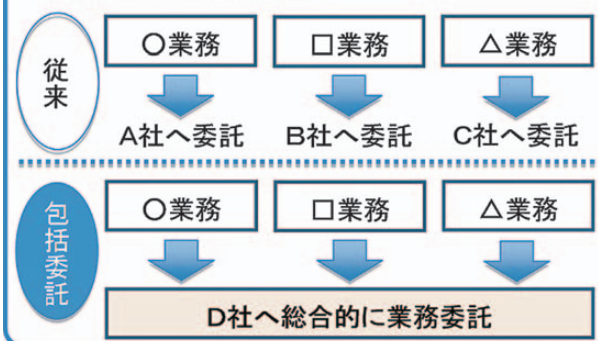
常勤職員に欠員が生じた場合に臨時的措置として厳格化

特別職・臨時的任用に該当しない職員は会計年度任用職員(年度内任用の一般職)に移行

包括的業務委託について

自治体で行う業務のうち、公務員でなければならない業務以外は、民間に業務を委託することができます。

個別に業務を委託することを基本としますが、業務委託をまとめて包括的に委託する手法を「包括的民間業務委託」といいます。



問 国勢調査を基準とした推計人口は平成30年度2万774人で10年後には1万6000人を下回る事が現実的になってきた。人口が1万6000人を下回った場合、職員、再任用職員、非常勤職員が今後どのように考えるか。

町長／総合的に判断する

答

人口減少については確かに顕著に少なくなっていくことが推測される。職員数についても適正化を考えて職員、再任用職員、非常勤職員など全体的に適正化を考えていきたい。





上岡 一行 議員

外国人就労

就労者の受入環境の整備は

町長／企業と情報の連携

答 企業における技能実習生をはじめ、南米からの日系家族の受け入れをしている。企業と情報の連携を行い、これらの外国人に対する生活環境対策や関係課との連携・協議を進めている。

問 外国人就労者に対して企業と情報交換を行い生活環境の対策に取り組むと施政方針中であるが、どこまで進んでいるか。



交通ルールを守り安全運転を心がけましょう

外国人就労者の確保は

町長／社会生活・生活環境をPR

問 外国人就労者にさつま町に来ていただくための具体的対策、方策は。

答 ごみの分け方と出し方をパンフレットを使い、英語・ポルトガル語・ベトナム

語版を作成し配布。また、自転車による通勤者が多く日本の交通ルールの理解不足による事故防止のため、交通安全教室を実施している。



町が配布したベトナム語のごみ分別表で確認する外国人就労者

税等の収入源と思うが

町長／一定の収入確保につながる

問 外国人就労者の町内居住により、町税等の減収が解消されると思う。また、国からの交付税措置もあると思うが今後どのように取り組みを進めるのか。

答 外国人就労者にかかる町税等については、日本人と同様

に課税されており、当然増えることにより一定の収入確保につながる。人手不足による労働力を外国に頼らざるを得ない中、言葉、ごみ出し、住宅といったこれらの問題に関係企業と連携を取りながら受け入れを進める。



分別後のごみ出しをする様子

薩摩中央高等学校の支援対策は

町長／ソフト面の支援に重点を置く



川口 憲男 議員

問

薩摩中央高等学校振興対策事業費が次年度には減額の考えだが、生徒確保等、町の支援策存続に向けた取り組みと学校から新たな支援、助成も望まれていると聞くが今後の支援策は。

答

平成27年度に創設した通学補助など8項目を設けており、保護者の経済的負担、国家資格取得、上級学校進学等に生徒には大いに役立つものであったと理解している。今後身近な高校の取り組み、魅力ある学校を町内外にアピールする広報活動等、ソフト面の支援に重点をおいて取り組む。

各種団体への支援策は

町長／継続した支援を行う

問

各種支援事業の中で運営上厳しい事業、団体が多い。町として活性化を図る目的からも支援策は必要だ。来年度の予算編成の支援策の基本的な考えは。

答

50の各種団体へ約80000万円の

運営補助金を予算計上している。各種団体等の幅広い活動は、本町が推進する各種施策目標の実現、町民福祉推進の発展に寄与している。活動の成果や補助の効果の検証を図り、必要性を十分確認し、可能な限り継続して支援を行う。



魅力ある学校の情報発信が期待される薩摩中央高等学校

◇議会傍聴へお越しください◇

- 日程等は、防災行政無線放送や町ホームページで事前にお知らせいたします。
- 鶴田支所、薩摩支所のロビーに設置してあるテレビやインターネット（YouTube）で、本会議の中継を視聴することができます。
- 次回は12月5日開会予定です。

議会情報を満載

《さつま町ホームページ》
<http://www.satsuma-net.jp>

トップページの下の画面から議会情報をご覧いただけます。

さつま町議会



QRコードを読み取るとライブ中継画面のページが表示されます。

さつま町議会

- さつま町議会
- 議会の概要
- 会議録
- 議会だより
- 議会映像
- ライブ中継**
- 傍聴案内
- 町議会議員名簿
- 請願・陳情
- 定例会等予定表
- 一般質問通告一覧

議会からのお知らせ

平成30年第4回（12月）定例会が開催されます。日程については左の「定例会等予定表」をご覧ください。「ライブ中継」から本会議の様子を視聴できます。

また、役場本庁・各支所ロビーのテレビでもご覧いただけます。



朝倉 満男 議員

少子化対策

今後の取り組みは

町長／最重要課題として取り組む

問

施政方針の中で、少子化対策として、産後ケア事業、宮之城出張助産所の開設、保育料の軽減対策、子ども子育て応援大使、インフルエンザ予防接種助成等述べているが、その成果と今後については。

答

本町の合計特殊出生率は1.78となっており、2020年の目標を1.89としている。少子化の要因としては、晩婚化や未婚化、養育費の経済的負担の心配などが考えられる。各種事業や、まち・ひと・しごと・創生総合戦略も含めて、最重要課題として少子化対策に取り組んでいる。

問

町内において、婚活サポーターは3名いると聞いているが、地域では異性との出会いの場も少なく独身が多数いる。お見合いイベントなどを積極的にに行い、1組でも成婚するよう取り組む考えはないのか。

答

女性の社会進出により、昼間の出会いの場も少なくなっている。現在3名の婚



成婚者が増えるためには 町長／婚活サポーターの増員

町内において、婚活サポーターは3名いると聞いているが、地域では異性との出会いの場も少なく独身が多数いる。お見合いイベントなどを積極的にに行い、1組でも成婚するよう取り組む考えはないのか。

婚活サポーターが活動している。各区に婚活サポーターを要請しているが、難しい状況である。成果として3組のカップル成立、1組の成婚があった。



乳幼児健診の様子（宮之城保健センター）

町道管理

町道の維持管理は十分か

町長／できるだけ対応したい

問

町道の維持管理は、道路整備員と民間委託によって行われているが、町道の草木が生い茂っているのを見かけける。町道の維持管理は十分か。

答

平成27年度までは、町道の維持管理作業は全て道路整備員が行っていた。作業量が多く、作業が追い付かないことから、幹線町道については民間委託を行い、年2回の伐採作業をしている。今後も町民の協力を得ながら対応していく。



道路整備員による町道清掃作業

中山間直接支払制度の第5期対策の課題は

町長／高齢化と耕作者の減少



岩元 涼一 議員

問

中山間地域等直接支払制度は来年度から第5期対策が始まるが、全国的には継続しない組織が増える傾向にあり、制度自体の見直しも検討されている。本町でも取り組みをためらっている組織もある。課題は何か。

答

この制度が始まってから20年が経過しているが、高齢化や人口減少による耕作者の不足、役員のなり手がいないなどの課題がある。第5期対策に向けてアンケート調査を実施し、実態把握に努めながら、交付金の活用方法等について引き続き周知していく。



管理の行き届いた中山間地域の水田

継続可能な体制をつくるべき

町長／相談窓口を開設する

問

必要経費の75%は国・県からの交付金であり、構成員の合意によって配分される金額は農家の収入となる。これまでの経過からしても地域に貢献している制度である。継続して取り組めるような体制をつくるべきではないか。

答

制度の説明会と意見交換会を行い、協定の広域化や地域おこし協力隊の活用の可能性など課題解決の方策を協議した。この制度は農村地域の活性化に有効な手段であることから、相談窓口を開設し、長期にわたって活用できるように取り組みを進めていく。

情報通信

光ケーブル整備予算額を示せ

町長／負担金として9億円程度

問

光ケーブルの整備には多額の経費が必要とことから整備が進んでいなかった。負担金方式になり取り組み易くなったことで今年度計画を策定し、2～3年を目途に整備を進めていくとしている。実現に向けた経費の予算額を示せ。

答

高速通信網の敷設は重要なインフラ整備であると考えているが、町全体の敷設となると多額の予算となる。約2年前の世帯カバー率を90%で試算したところ、机上での概算であるが、本町の負担金として9億円程度を示された。

国の助成はないのか

町長／補助事業が創設された

問

日本全国どこでも高速通信網を使えるようにするために、国が助成制度を創設すべきと考える。財政力の低い自治体も光ケーブルを敷設できるような施策を国に求めていくべきではないか。

答

未整備自治体には、中央から遠隔地にある財政基盤の弱い団体がほとんどであることから、財政支援措置を要望してきた。昨年度において補助率3分の1ではあるが、新たな補助事業が創設されたことから、適切な事業計画で来年度予算に計上できるように取り組む。



光ケーブル敷設が期待される紫尾温泉

初の女性議会が開催

10月6日（日）さつま町役場議会議場において、さつま町では初の女性による模擬議会が開催されました。

高校生2名を含む7名の一曰女性議員が、日頃感じていることなど、さまざまな視点から町政に対して質問をしました。また、傍聴者も多数来場され熱心に傍聴されていました。



女性の視点から質問



傍聴者からの御意見

いろいろな意見を聞けて楽しいでした。これから続けてほしいと思いました。女性のパワーを感じました。

初めての傍聴で勉強になりました。町内の女性の方、元気がある方が多い。頼もしいなあと思いました。

すばらしい女性議会ありがとうございました。

女性の視点でいろいろな見方等があり、いろいろと勉強させていただきました。

人権擁護委員候補者の推薦

人 権 擁 護 委 員 候 補 者



栗野 明男氏
(66歳)
任期 令和2年1月1日～令和4年12月31日
神子区



今東 秀嗣氏
(65歳)
任期 令和2年1月1日～令和4年12月31日
求名区

《人権擁護委員とは》

人権に関する相談を受け、問題解決のお手伝いや法務局の職員と協力して人権侵害から被害者を救済したり、人権について啓発活動を行います。

議長の動静（令和元年8月～10月）※主な会議・行事

- ◆8月◆
 - 4日（日）町夏まつり
 - 5日（月）令和2年度公立高等学校生徒募集定員策定等に係る地区説明会【薩摩川内市】
 - 6日（火）北薩空港幹線道路整備促進期成会中央要望【東京都】
 - 7日（水）南九州西回り自動車道中央要望【東京都】
 - 8日（木）県市町村総合事務組合第1回議会臨時会【鹿児島市】
 - 9日（金）市町村政研修会【鹿児島市】
 - 16日（金）さつま園納涼大会
 - 16日（金）株式会社鹿児島ハイテクとの立地協定調印式
 - 20日（火）北薩3市2町医療体制確保推進協議会第3回総会【薩摩川内市】
 - 28日（水）日本特殊陶業株式会社等訪問（21日まで）【愛知県】
 - 28日（水）有限会社ウチムラとの立地協定調印式
- ◆9月◆
 - 5日（木）町夏まつり実行委員会反省会検討会
 - 7日（土）薩摩中央高等学校第15回体育祭
 - 13日（金）さつま園敬老会
 - 14日（土）アルテンハイム鶴宮園敬老会
 - 15日（日）宮之城中学校開校記念第1回体育大会
 - 18日（水）川薩地区畜産共進会
 - 23日（月）各小学校運動会（盈進、中津川、永野）
 - 25日（水）柊野ひがな花まつり
 - 29日（日）県畜産共進会出品者激励訪問
 - 29日（日）各小学校運動会（鶴田・幼稚園、佐志、山崎、求名）
- ◆10月◆
 - 1日（火）いきいきシルバースポーツ大会
 - 6日（日）女性議会
 - 13日（日）町民体育祭
 - 19日（土）川内川高潮対策事業着工式【薩摩川内市】
 - 23日（水）南九州西回り自動車道建設促進県大会【出水市】
 - 23日（水）国道504号さつま町・出水市区間改良整備促進議員期成会総会
 - 24日（木）南九州西回り自動車道整備促進に係る要望【福岡市】
 - 28日（月）北薩空港幹線道路整備促進期成会等県要望会
 - 29日（火）富山県朝日町議会行政視察受入【鹿児島市】

議会改革のためのアンケート調査結果について

アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。この調査をもとに、これまでの議会の活性化や今後の議会のあるべき姿について分析し、さつま町議会の活性化を図っていきたいと考えています。

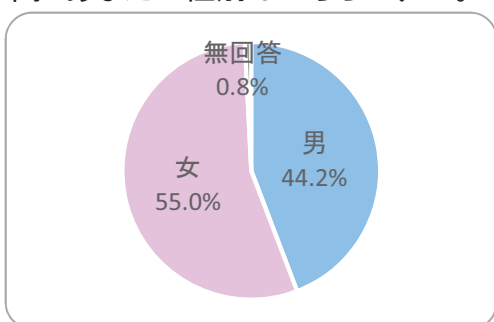
◎アンケート調査の概要◎

【調査地域】	さつま町全域
【調査対象】	町内18歳以上の男女1,000人（男500人、女500人） （年代別に対象人数を設定し無作為抽出）
【調査時期】	令和元年8月1日～8月31日
【回収数】	380人
【回収率】	38.0%

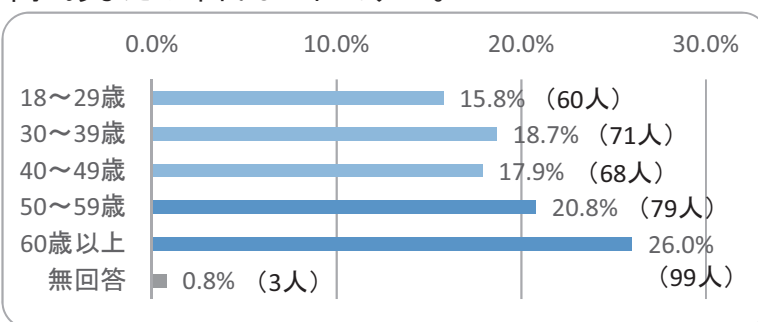
アンケート対象者	
30歳未満	200人
30歳代	200人
40歳代	200人
50歳代	200人
60歳以上	200人

I あなたのことについて

問 あなたの性別はどちらですか。



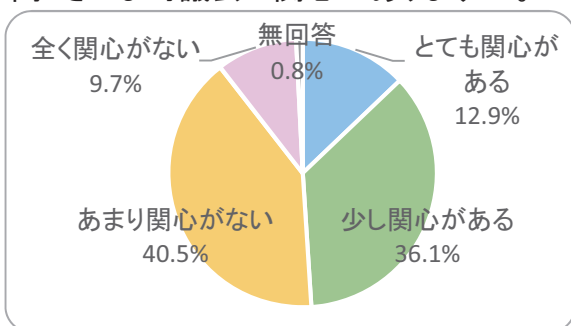
問 あなたの年代はどれですか。



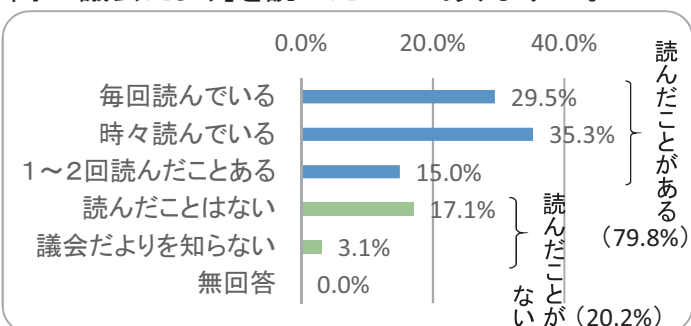
○男女比では女性の回答が多く、年代別では60歳以上の回答が多い結果となりました。

II さつま町議会について

問 さつま町議会に関心がありますか。

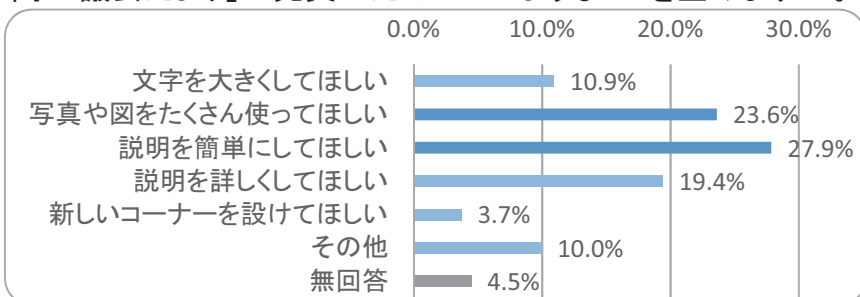


問 「議会だより」を読んだことがありますか。



○町議会に関心のある方・ない方はほぼ同数ですが、8割程度の方が議会だよりを読んだことがあり、毎回・時々読んでいる方は65%程度で、議会だよりへの関心の高さが伺えました。

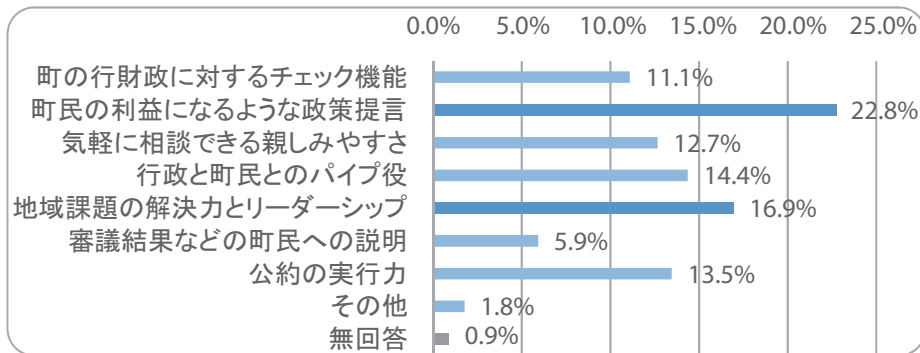
問 「議会だより」の充実のためにどのようなことを望みますか。



○説明を簡単にしてほしいという意見が最も多い結果となりました。
また、その他では、用語の解説やその後の結果などの記載を望む声もありました。

Ⅲ さつま町議会議員について

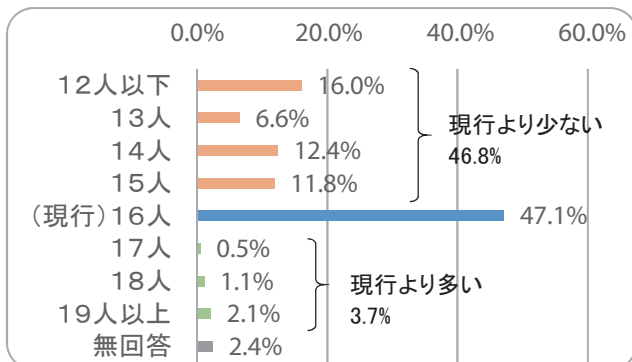
問 議員に対して特に何を期待しますか。



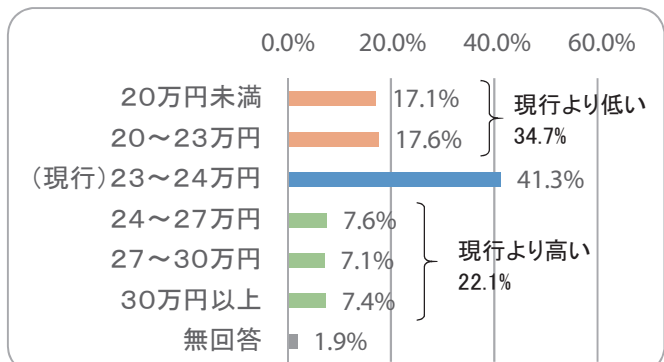
○町民のための政策提言や地域課題の解決力などに期待を寄せている意見が多いようでした。

また、その他として、何も期待しないという意見もありました。

問 議員定数は何人がよいと思いますか。



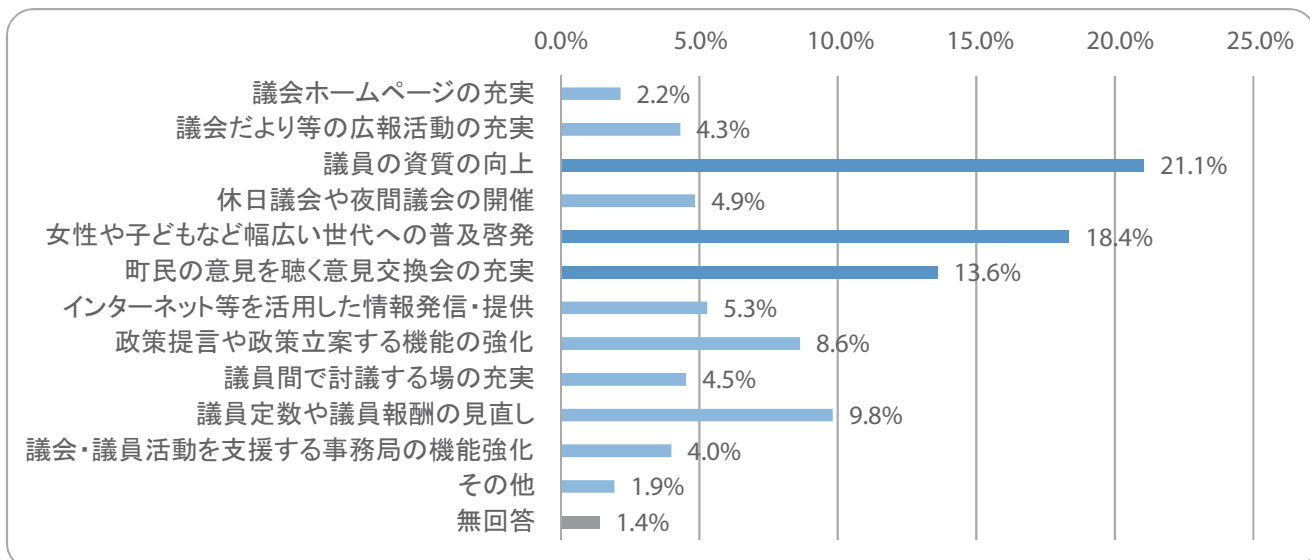
問 議員報酬はどれくらいが適当ですか。



○定数・報酬とも現行どおりが良いという意見が最も多い結果となりました。ただし、特に議員定数については、現行より少なくても良いという意見も多い結果となりました。

Ⅳ 議会改革について

問 今後のさつま町議会の改革について、取り組むべき課題は何だと思いますか。



○議員の資質の向上が最も多く、次いで幅広い世代への普及啓発、意見交換会の充実といった開かれた議会への取り組みについて、多く意見が寄せられました。

紙面の都合上、全ての質問を掲載することができませんでしたので、ご覧になりたい方は議会事務局へお越しいただくか、さつま町議会のホームページでご覧ください。

議会活動



長島町・湧水町・さつま町の3町議会議員研修会が長島町で開催されました。(8/23)



文教経済常任委員会は川薩畜産共進会(9/18)と県畜産共進会(9/28)の所管事務調査を行いました。



第14回国道504号さつま町・出水市区間改良整備促進議員期成会による現地調査(広瀬大橋)と総会が本町において開催され、国道504号の整備促進と道路財源確保についての議決が採択されました。(10/23)



～議会活性化調査特別委員会～

8月に実施しました議会改革のためのアンケート結果を踏まえ、議会の活性化と議員の定数及び報酬について、町内各団体から11名の方々に参考人として、11月下旬に意見を聴取します。

編集後記

記録的な大雨をもたらした台風19号によって多くの犠牲者を出した東日本各地域の皆様、心よりお見舞い申し上げます。早い復興を祈る次第であり、多くの犠牲者が出た各地域の自治体や国土地理院がまとめた実際の浸水地域がほぼ一致して、早期に避難するなど、適切な行動をとる手段が有効であると実証された形となり、被害軽減のため、ハザードマップを積極的に活用すべきであると防災の専門家が指摘しております。本町も、ハザードマップを全世帯に配布してありますが、目の届く場所に置き、意識して雨前に一斉防災訓練が実施されていますが、これらの日にハザードマップ点検も行うよう心がけることが大切ではないでしょうか。

明るい話題として、さつま町から初めて、プロ野球ドラフト会議で巨人から指名を受けた宮之城屋地区の太田選手の今後の活躍を祈念して編集後記とします。(三浦)

議会広報特別委員会

委員長 上 圃 一 幸 行
副委員長 三 浦 広 文
委員 米 丸 朝 倉 満 男